



東北大学

平成25年9月20日

報道機関各位

東北大学

## 日露青年交流事業「日露学生フォーラム2013」を開催

東北大学では、来る9月25日（水）から28日（土）の4日間、日露青年交流センター<sup>(注)</sup>との共催により、本学片平キャンパスにおいて「日露学生フォーラム2013」を下記の概要にて開催いたします。

期間中は、ロシア人学生30名と本学学生を含む日本人学生30名が参加し、両国の相互理解の促進ならびに将来の交流関係の発展に貢献することを目的として「エネルギー」、「産業協力」、「長寿」など、両国に共通する様々な問題について議論するほか、文化プログラム・東日本大震災の被災地訪問も実施されます。

### 記

日時：2013年9月25日（水）～9月28日（土）  
会場：東北大学片平キャンパス（仙台市青葉区片平2-1-1）  
内容：別紙「開催概要」のとおり

### <日露学生フォーラムについて>

「日露学生フォーラム」は、日露間の国民レベルの人的交流を拡充することを目的として、1999年に両国政府間で締結された「日露青年交流協定」に基づく青年交流事業の一環として、2006年から両国の持ち回りで開催されているものです。2006年のモスクワ国立大学、2007年の北海道大学、2008年のベルゴロド国立工科大学、2009年の東海大学、2012年のモスクワ国立大学に続き、6回目となる今年度は、長年のロシアとの学術交流に対する功績が評価され、本学が主催校として本フォーラムを開催いたします。

### (お問い合わせ先)

東北大学国際交流課  
担当：橋本、大口  
電話番号：022-217-4843

日露青年交流センター  
担当：林さおり  
電話番号：03-3509-6001

## ■ 開催概要

名 称	「日露学生フォーラム 2013」		
全 体 テ ー マ	「日本とロシア ー日露新時代の創造」		
期 間	2013 年 9 月 25 日 (水) ～9 月 28 日 (土)		
会 場	東北大学片平キャンパス (仙台市青葉区片平 2-1-1)		
参 加 者	日本人学生 30 名 (本学学生 5 名を含む) ロシア人学生 30 名		
スケジュール	9 月 25 日 (水)	18 : 00～20 : 00	歓迎レセプション (ホテルモントレ仙台 5階「アドリア」ホール)
	9 月 26 日 (木)	9 : 30～12 : 00	開会式 (会場：本学片平キャンパス 「さくらホール」)
		12 : 00～13 : 00	昼食
		13 : 00～18 : 00	分科会
9 月 27 日 (金)	9 : 30～11 : 00	分科会発表	
	11 : 00～11 : 30	閉会式	
	13 : 30～15 : 30	昼食 日本文化体験 蔵王へ移動 (宮城蔵王ロイヤルホテル宿泊)	
9 月 28 日 (土)	9 : 00～11 : 00	こけし絵付け体験 名取市へ移動	
	13 : 00～15 : 00	昼食 名取市閑上地区訪問	
	16 : 30	仙台駅へ移動 解散	

(注) 日露青年交流センターについて

1998 年 11 月、日露首脳会談 (小渕総理、エリツィン大統領) において両国首脳は日露間の国民レベルの人的交流を抜本的に拡充することで合意し、1999 年 5 月、両国の政府間協定に基づき国際機関として設置された日露青年交流委員会の事務局として日露青年交流センターが設立されました。

2008 年 4 月、両国首脳 (福田総理、プーチン大統領) は、日露青年交流の規模を一層拡大して、日露合わせて毎年 500 名規模の交流を実施することで合意しました。

2012 年にこの目標が達成されたことを踏まえ、2013 年 4 月の日露首脳会談で両国首脳 (安倍総理、プーチン大統領) は、青年交流が日露関係の着実な発展のために特別な意味を持つことを確認し、両国間の青年交流をさらに拡大することを支持しました。

日露青年交流センターは日露青年交流委員会の決定に基づき、(1) 交流グループの短期招聘・派遣事業、(2) ロシアへの日本語教師派遣事業、(3) 両国の若手研究者等に対するフェローシップ供与事業の 3 つを主な事業として、1999 年 7 月の事業開始以来、これまでに約 4,000 人に及ぶ日露の青年交流を実施しています。